



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 669人
 コメディカル 518人
 医師 151人
 管理栄養士紹介登録数 41人

《目次》

「新年のご挨拶」 当研究会副理事長 植木 彬夫……Page1
 研修会等の実施報告 ……………Page2, 3
 事務局よりのお知らせ……………Page3
 研修会等開催情報 ……………Page4

～新年のご挨拶～

当研究会副理事長 東京医科大学八王子医療センター 植木 彬夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、メタボリックシンドロームに始まり、メタボリックシンドロームに終わった感があります。メタボリックシンドロームは内臓脂肪肥満があり、さらに軽い耐糖能異常や高血圧、脂質異常などが同時に存在すると虚血性心疾患や脳血管障害のリスクが増加し危険であるという警鐘を喚起することを目的に掲げられた概念です。以前よりインスリン抵抗性症候群とか内臓肥満症候群、死の四重奏と言われてきたものですが、内臓脂肪の指標として簡単に測定できる臍周囲径を用いたことや、厚生労働省の生活習慣病対策の一環として取り上げられ、マスメディアにより毎日のようにその情報が流されるなどから、国民の多くの関心を引くようになって来ます。問題は、そのメタボリックシンドロームの人たちに対して何をしていくかということになります。NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の医師や多くのコメディカルは、まさにそのために日夜研鑽し実践しています。糖尿病の療養指導はメタボリックシンドロームの改善に必要なすべての知識と技術、方法を持っています。私たちはメタボリックシンドロームの改善を通して糖尿病の1次予防を行っていくことを求められてくるでしょう。もちろん、糖尿病患者の2次予防、3次予防はこの会の主旨でもあります。

私たちはそれぞれ職種や職場は違っても、糖尿病患者の治療のために新たな知識と創意工夫により一人一人の患者に即したテーラーメイドの医療を行っていくことが必要です。そのために、本会では医師向け、コメディカルむけのスキルアップセミナーや西東京糖尿病療養指導士の育成と認定を行ってきました。また、西東京地区の各地で行われている糖尿病の治療に関わるすべての医師やコメディカルを対象にした研究会やセミナーをサポートすることで、地域全体の糖尿病治療や合併症の発症予防、進展防止に貢献しています。今年もまた糖尿病療養指導のために必要な「患者の心理」を検討し勉強していく会や「運動療法の実践」を指導できるように合宿形式で参加型の研究会なども立ち上げていく予定です。糖尿病の治療や薬物使用法などについては、多数症例を使った、多くのエビデンスが毎年報告され、それに従って治療するEBM (evidence based medicine エビデンスを基本とした治療) が求められてきました。そしてEBMの中から患者にあった治療法を選択していくTBM (tailor-made based medicine テーラーメイドを基本とした治療) がさらに提唱されています。われわれも一人一人の患者にあった治療や指導を心がけてきました。そして、これからはより患者の気持ちや自主性を重んじていくNBM (narrative based medicine ナラティブを基本とした医療) を考慮していくことも大切になってきます。そのためには患者の語る言葉に耳を傾けるという、糖尿病療養指導にとってもっとも大切な「患者の言葉を傾聴する」という原点に帰っていきたいと思います。

今年1年が会員皆様にとって素晴らしい年になることを祈ります。

研究会等の実施報告

・ 第3回 症例検討会

—平成18年11月14日（火）立川女性総合センター アイムにて開催されました—

11月14日（火）当研究会西東京CDE研究会の第4回症例検討会が開催され、30名の方にご参加いただきました。

当日は各職種混合の4グループに分かれて、症例「80歳で初めてインスリン導入する症例」について活発な話し合いが行われました。後半には各グループによる療養指導上のポイントと具



体的な指導計画の発表と質疑応答があり、様々な意見が発表されました。

発表後は、多摩北部医療センター内分泌科部長 中野忠澄先生に発表内容についてのコメントをいただきました。最後の質問時間には、引き続き中野先生に参加された皆さんからの質問にお答えいただきました。



・ 西東京臨床糖尿病研究会第40回例会

—平成18年11月18日（土）八王子労政会館にて開催されました—

11月18日（土）西東京臨床糖尿病研究会第40回例会が開催され、94名のご参加がありました。今回は「もう一度考えよう！患者が求める糖尿病治療」をテーマに、患者様の立場にたった糖尿病治療についてご講演いただきました。

第一部はHECサイエンスクリニック 医療教育コーディネーター 平尾 節子先生に「患者の思いからスタートする療養指導」について、患者の「ナラティブ」を傾聴する中で信頼関係が出来、治療がうまく解決できた事例等を交えてご講演頂きました。

第二部は糖尿病の患者様のお二人をお招きして、「私たちが求める糖尿病治療」についてお話いただきました。前半はIDDM-Network 主宰 能勢 謙介様より、1型糖尿病患者が置かれている現状をご説明いただき、医療関係者による「理解」が不可欠である事についてご講演いただきました。後半は元朝日新聞記者 鴨志田 恵一様より、患者様に必要なのは信頼できる主治医、医療体制であることについてご講演いただきました。



・ 第16回 武蔵野糖尿病研究会

平成18年12月2日(土)武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂にて開催されましたー

平成18年12月2日(土)武蔵野赤十字病院 山崎記念講堂に於いて「第16回武蔵野糖尿病研究会」が開催されました。

特別講演1として、岩瀬眼科医院院長 岩瀬光先生より「糖尿病診療上におけるリスクマネージメント - 目を中心に -」についてご講演を頂きました。



医療事故・医療訴訟の現状と防止のポイントから、糖尿病網膜症治療～眼科医&内科医の連携～についてご講演を頂きました。



特別講演2として、中村・平井・田邊法律事務所 田邊昇先生より「慢性疾患における診療上のリスクマネージメント - 糖尿病を交えて -」についてご講演頂きました。医療訴訟の現状、糖尿病治療をめぐる裁判例の実際からその対応策までご講演頂きました。最後には活発な討論が行われ、参加者は熱心に勉強されました。

—事務局より会員の皆様へ—

<新年のご挨拶>

明けましておめでとうございます。

昨年中は益々ならぬご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年もNPO法人西東京臨床糖尿病研究会にとりまして素晴らしい年となりますよう、精一杯お手伝いしてまいりたいと存じますので、昨年同様、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

<お知らせ>

- ・会員の皆様にご好評をいただいております当研究会登録管理栄養士による電話・ファックス・メールでの無料栄養相談は、新規事業開始のため平成18年12月7日を最後に一旦休止することが決定いたしました。ご協力いただきました皆様には深く御礼申し上げます。
- ・12月23日(金)～1月8日(月)まで事務局はお休みとさせていただきます。お問い合わせ等に関しましては、新年1月9日(火)10時以降にお願いいたします。

研修会開催情報

・ 第1回 西東京糖尿病心理と医療研究会（※お申し込みが必要です。）

開催日 : 平成19年2月17日（土） 15:00開始

場 所 : 日本赤十字武蔵野短期大学 A館

詳細は、決定次第当研究会ホームページにてご案内いたします。

・ 平成18年度 西東京糖尿病療養指導士 認定試験

※養成講座を受講して受験に必要なポイントを取得した方、または昨年度の養成講座を受講しポイントを取得したが、受験の申込みをしなかった方が受験できます。

開催日 : 平成19年2月18日（日） 9:30～15:00

場 所 : 東京農工大学 小金井キャンパス

・ 第16回 東糖協多摩ブロック糖尿病教室（※お申し込み不要）

開催日 : 平成19年3月31日（土） 14:00～16:00

場 所 : 福生市民会館 小ホール（つつじホール）

JR青梅線 牛浜駅東口下車徒歩5分

参加費 : 無料

テーマ「糖尿病患者さんが長生きするために」

※詳細は当研究会ホームページをご覧ください。

※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

・ 第4回糖尿病スキルアップセミナー（医師向け）（※お申し込みが必要です。）

開催日 : 平成19年4月8日（日）

場 所 : 武蔵野スウィング レインボーサロン

※詳細が決定次第、当研究会ホームページにてお知らせいたします。

・ 平成18年度 西東京糖尿病療養指導士認定式

※平成18年度西東京糖尿病療養指導士認定試験に合格された方のみが出席できます。

開催日 : 平成19年4月12日（木） 19:00～21:00

場 所 : 立川市女性センター アイム ホール

※合格された方には、3月中にご連絡させていただきます。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 利エント 402

TEL : 042(322)7468 FAX : 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> E-mail:w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp